

エクストリームシリーズ 2015 奥多摩大会

奥多摩大会 3名カテゴリー 優勝チームコメント

風神雷神 小畑 剣士さん

私がアドベンチャーレースに初めて参加したのは8年前、2008年の「那珂川大会」でした。当時私は34歳。体力にはやや自信があり、このレースも楽勝だと軽い気持ちで参加しました。しかし実際は思っているほど体力は無く、アドベンチャーレースの難しさと、40代、50代になっても活躍する先輩方の姿にとっても驚いたことを今でも覚えています。

それから5年後。競技は異なりますが、2012年「トランスジャパンアルプスレース」を完走できるまでアウトドアスポーツに取り組んできました。ここまでは順調でしたが…ここから大変でした。家庭環境の大きな変化(家族、転職など)により、アドベンチャーレースをはじめとしたアウトドアスポーツへの参加が出来なくなり、「週末はいつも山」の自分が「週末はいつも家の掃除」、「友人の多い男」が「愛犬が友達な男」に。その時期私が気づいたことはアドベンチャーレースを通じて知り合った友人・知人がいかに多かったか、大自然の中で遊ぶことがいかに貴重で新鮮なことなのかということでした。

幸いなことに2014年の夏以降、家庭環境の変化により、再びアウトドアレースに参加することができるようになりました。3年近くアドベンチャー関係の仲間と疎遠だったため、まずは一人でトレイルランニングに参加。そのレースで再び出会った仲間と週末トレーニングという名のキャンプをしたり、ロゲイニングレースに参加したり。徐々に再会したアウトドア仲間、最近アドベンチャーレースに参加された皆さんと知り合うことができるようになりました。今回はその縁で、昔からのアドベンチャー仲間である武井さんと、私が参加していない期間にアドベンチャーレースに参加され、今や「明日香世代」と呼ばれる明日香さんと組ませていただきました。新旧メンバーと組んでの、私にとって約2年半ぶりのアドベンチャーレースはとても新鮮でリラックスして楽しめました。メンバーにも恵まれ、気持ちのいい奥多摩の大自然を満喫できたこともそうですが、参加された皆さん、スタッフの皆さんの醸し出す雰囲気は何より素晴らしいなと感じました。

長々と個人的なことを書かせて頂き大変恐縮ですが、お伝えしたかったことは、アドベンチャーレースを通じて得るものは友人、知識、経験をはじめとしてとても多く、またアドベンチャーレースは競技者として長く歳をとっても楽しむことができるということです。

もし興味があるけど少し迷っている方がいらっしゃればぜひ参加してみてください。また初心者だけで参加するのが不安という方は講習会などに参加してみたいかがでしょうか。そこで知り合った方と組むのも一つの手かもしれません。また私たちでよければいつでもご一緒させてください。より多くの方に経験していただけたらうれしいです。

奥多摩大会 初参加チームコメント

キバナコスモス 福井 崇士さん

これまで、マラソン、トレラン、OMMと単発のスポーツを行ってきましたが、組み合わせたものは初めてでした。初体験のマウンテンバイク下り、カヤックなど様々な種目を組み合わせで行うのは、刺激的で最後まで油断できない大会だと思いました。

今後、各種目のスキルを上げて、再チャレンジしようと思います。

福井 奈穂さん

初めてのアドベンチャーレース出場ワクワクドキドキしながらの参加でした。

川でのカヤック、山道でのMTBなど初めてづくしで大変でしたが、何とか制限時間内に全てのチェックポイントを回り無事にゴールに辿り着くことができました！

新緑のきれいな奥多摩の自然も満喫でき、いろんな種目に挑戦する面白さを味わえた大会でした。ぜひまたチャレンジしたいと思います。